

平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 道路環境課

担当名: 交安、事故

内線: 5097

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B3	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業費		一般会計	土木費	道路橋りょう費	道路維持費	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業費	
事業期間	昭和41年度～	根拠法令	道路法 交通安全施設等整備事業の推進に関する法律		宣言項目 分野施策	020411 交通安全対策の推進		
1 事業の概要			5 事業説明					
<p>県管理道路において、歩道の新規設置や拡幅整備を行うことにより、歩行者の安全を確保し交通事故の軽減につなげるほか、段差のない幅の広い歩道を整備することにより、高齢者や障害者等が安全かつ安心して歩くことのできる歩行空間を確保する。</p> <p>また、交差点部付近において、交通事故の約6割が発生しており、慢性的な交通渋滞も発生している。右折帯設置などの交差点改良を行うことにより、交通渋滞の緩和と交通事故の軽減につなげる。</p> <p>(1) 歩道整備 575,000千円 (2) 交差点改良 115,000千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 歩道整備 歩道がない所や狭い場所において、歩道の新規設置や拡幅整備を行う。 また、駅や福祉施設、公共施設等の周辺において、段差のない幅の広い歩道を整備する。</p> <p>イ 交差点改良 交差点部において、右折帯又は右折避譲帯等の整備等を行う。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 歩道整備 主要地方道深谷寄居線(深谷市) 外12箇所</p> <p>イ 交差点改良 主要地方道川越所沢線(川越市) 外3箇所</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 歩道整備 歩道の新規設置又は拡幅整備により、歩行者が安全に通行出来るようになり、交通事故の軽減につながる。 また、段差のない幅の広い歩道を整備し、誰もが歩きやすい道路環境にすることで、交通安全を確保するとともに、高齢者や障害者等の社会参画が促進される。</p> <p>(4) その他 過去の実績 平成25年度最終予算額: 2,431,311千円 平成26年度最終予算額: 1,958,564千円 平成27年度最終予算額: 1,727,723千円 平成28年度最終予算額: 3,055,079千円 平成29年度現計予算額: 2,170,390千円</p>					
2 事業主体及び負担区分								
<p>○社会資本整備総合交付金</p> <p>国道(国5.5/10・県4.5/10) (国1/2・県1/2)</p> <p>地方道(国5.5/10・県4.5/10)</p>								
3 地方財政措置の状況								
<p>公共事業等債 充当率 100%</p> <p>元利償還金交付税措置 財対分 50%</p>								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×2.3人=21,850千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	諸収入	県債				
決定額	690,000	369,500		320,000			500	2,860,390
現計額	2,170,390	1,150,264	40,000	980,000			126	